〔枠材用〕フレックスホールダウン　FFH-S20/FFH-L34　取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用　途

■土台・基礎と柱の緊結、横架材と柱の緊結、上下階の柱相互の緊結に使用します。

特　長

■柱に枠材（厚み45mmまで）を介して施工できるので、現場での枠材欠き込み作業などが軽減されます。
■アンカーボルトのクリアランスは金物取付け面から18mm～33mmまでに対応、施工範囲が広がりました。
■本体・ビス・専用座金の全てにおいてクロムフリーを実現し、環境に配慮した製品となっております。

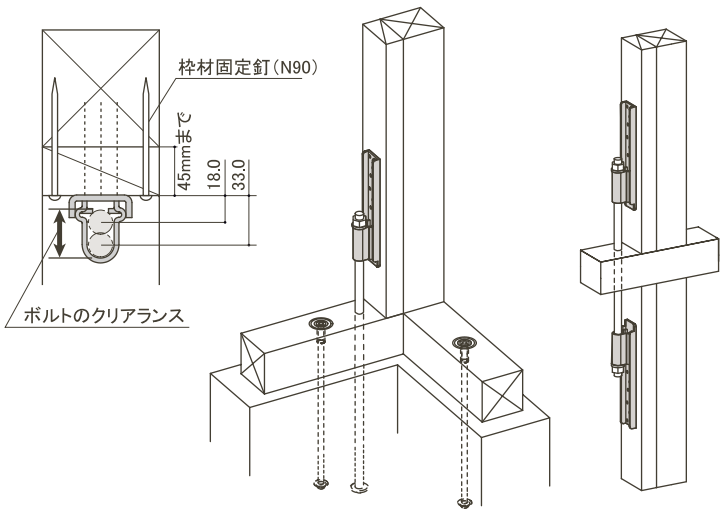
接 合 具

FFH-S20	ビスYPR-85(グレー)×5本、専用座金×1枚
FFH-L34	ビスYPR-85(グレー)×10本、専用座金×1枚

施工方法

①土台部のアンカーボルト(M16)や上下階の両引きボルト(M16)等に本体を通します。
②付属の専用ビスで本体を柱に取付けます。
③付属の専用座金を入れ、ナットで締め付けます。

■取付図



建設省告示第1460号第2号
FFH-S20 / [ち]対応
FFH-L34 / [ぬ]対応
ハウスプラス確認検査（株）性能試験

FFH-S20

短期基準接合引張耐力：20.4kN

FFH-L34

短期基準接合引張耐力：34.7kN

注意

『コルトアンカーボルト』以外のZマークアンカーボルト（M16）等を使用の際のアンカーボルトの埋め込み長さは、付着強度を確保するため、下記の通りになります。

Zマークアンカーボルト（M16）等埋め込み長さ対応表

型番	短期許容引張耐力	アンカーボルトの埋め込み長さ
FFH-S20	10.0kN	360mm以上
	15.0kN	
	20.0kN	
	20.4kN	
FFH-L34	25.0kN	
	30.0kN	510mm以上
	34.7kN	

※施工上、〔枠材用〕フレックスホールダウンを使用の際のアンカーボルトの埋め込み長さ（上記注意事項参照）を確保できない場合は、弊社オリジナルアンカー“コルトアンカーボルト”をお勧めいたします。

注意事項

■必ず付属の専用ビス・専用座金で接合してください。
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
※締めすぎに注意!!　ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク（ねじ込み）を加えないでください。
■ビス接合用の四角ビット（#3）は別売品です。
■ケガに注意!!　手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
■ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などをはめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
■接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
■現場で防腐・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
■放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
■目的用途以外には使用しないでください。

K20151019A

KANESHIN 株式会社カネシン
本　　社 / 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸4-19-12
Tel. 03-3696-6781　Fax. 03-3696-6770
技術的なご相談は　カネシンCSセンター
Tel. 03-5671-1077